

甚大ノ打撃ヲ受ケ去ル五月七日所謂国恥紀念日以降各線路トモ支那人荷物ハ著シク激減シ線路ニヨリテハ全然皆無トナリ船客モ排日団ノ迫害ヲ受ケ乗船セズ営業上ノ損害著大ナルノミナラズ各地ニ於テ支那人ヨリ侮辱脅迫ヲ受ケ荷客揚卸等ニ対シ船陸ノ交通ヲ遮断シ極端ナル妨害暴行ヲ蒙リ定期維持ニ多大ノ脅威ヲ感ズルニ至リ候而カモ支那官憲ノ排日ニ対スル取締ハ頗ル緩慢ニシテ何等誠意ノ認ムベキモノナク陽ニ取締ヲ口ニシナガラ陰ニ之レヲ煽動セル形跡アルモノサヘ有之若シ此形勢ニシテ永續セバ如何ナル不測ノ事件ヲ惹起スルニ至ルヤモ難計ノミナラズ当会社ガ多年扶植セル営業上ノ地盤ヲ破壊セラレ其損害計ル可ラザルニ至ルベシト痛心罷在候

就テハ支那当局ニ於テ誠意ヲ以テ右等排日一派煽動者等ヲ取締リ其徹底ヲ期セシムル様厳重御交渉方御配慮相蒙リ度此段奉願候也

大正十二年六月八日

日清汽船株式会社

社長 竹内 直哉 (印)

外務大臣伯爵 内田 康哉殿

動モスレバ激発セントスル模様アリ又新ニ組織セラレシ外交後援会ノ如キ時々貨物ノ検査ヲ為ス実例アルモ大体ニ於テ表面ハ依然平穩ヲ保テリ省政府ハ一々事実ヲ指摘シテ其取締ヲ迫レル当方ノ交渉ニ対シ何等誠意アル回答ナク殊ニ旅大問題解決セザルヲ以テ各地共日貨排斥運動アリ日本政府トシテモ考慮ノ余地アル可キコト及支那官憲トシテハ其常規ヲ逸スルノ民衆運動ハ取締ル可キモ民心ヲ転ズル能ハズト言ヒ直接本邦人ノ生命財産ニ何等危害ヲ及ボサザル行動尠クモ日貨排斥ノ如キハ取締ル能ハザルヲ意味スルガ如キコトヲ明ニ文書ニ記載シテ当方ノ主張ヲ反駁シツツアル状態ニシテ当地ニ於テ如何ニ局部的ニ努力ストモ支那側ノ真面目ナル反省ヲ促スコト甚ダ覺束ナシ

漢口へ転電セリ

二八七 十二月六日 (発) 在長沙田中領事ヨリ
伊集院外務大臣宛 (電報)

常德方面ニ於テ地方官憲ノ取締ニヨリ排日貨運動屏息ノ旨申進ノ件

第一五八号

三 中国各地ニ於ケル日貨排斥状況 二八七 二八八

二八五 六月二十五日 (発) 在長沙田中領事ヨリ
内田外務大臣宛 (電報)
湘潭地方ニ於ケル排日運動露骨ノ為日清汽船ノ定期就航一時差止メニ関シ申進ノ件

第六六号

湖南省湘潭地方ハ今猶排日運動露骨ニシテ省政府ハ取締ヲ実行セズ從テ同地ニ於ケル日清汽船使用人ハ全部四散シ未ダ復歸セザルヲ以テ同社漢口湘潭間就航ハ多少危険ノ虞アリ営業ノ見込ミモ全然無キヲ以テ今後当分ノ間時機ヲ見テ就航セシメ強テ定期ヲ履マシメザルコトヲ同社当地代表者ニ同意ヲ与ヘ置ケリ

在支公使、在漢口總領事へ暗送セリ

二八六 六月二十八日 (発) 在長沙田中領事ヨリ
内田外務大臣宛 (電報)

湖南省政府ノ日貨排斥運動ノ取締振ニ付報告ノ件

第七〇号

其後ノ当地状況ハ学生団ノ行動新聞ノ態度等機会アル毎ニ

最近常德方面ニ於テ外交後援会復活学生団ノ排日貨運動再燃シ本邦商ノ打撃ヲ受クルモノアリ注意中ノ処右学生団ノ行動ハ当地一般支那商ノ反感ヲ買ヒ両者ノ間ニ確執アリ結局商人側ノ運動ニ依リ同地官憲ハ後援会ノ解散ヲ命ジ排貨行動嚴重取締ノ態度ヲ示シタル為遂ニ屏息シ本邦商ノ取引ハ復活セリ御参考迄

北京及漢口へ転電シ上海へ暗送セリ

五 華 南

二八八 一月十一日 (発) 在汕頭打田領事ヨリ
内田外務大臣宛 (電報)

青島問題解決ニヨル汕頭学生連合会ノ「排日ボイコット」取消決議ニ関スル件

第二号

当地学生連合会ガ青島問題解決ノ理由ヲ以テ「ボイコット」ヲ取消スベキコトヲ決議シタル次第ハ既電ノ通ナルガ右ニ関シ学生会ハ本日長文ノ宣言書ヲ発表シ市中大行列ヲ行ヒテ本問題大段落ノ意ヲ表明セリ宣言書ノ要領左ノ如シ吾人ガ約六年間ニ亘リ辛苦艱難官僚ノ压迫ヲ受ケツツ百折

撓マズ強權ニ対シテ「ボイコット」ヲ勵行シタル所以ハ一ニ青島ヲ回収センガ為ナリキ、然ルニ今ヤ日本ハ其ノ非ヲ覺リテ之ヲ還附シ国交ヲ重セントス、吾人ノ目的ハ已ニ達セリ彼已ニ吾ヲ待ツニ友邦ヲ以テス吾亦彼ヲ待ツニ友邦ヲ以テスベシ之「ボイコット」ヲ取消シ国際条約ヲ守ル所以ニシテ之ヨリ我等ハ日本品ノ検査ヲ為サザルベシ唯吾ノ素志？ハ実業ヲ鼓吹シテ利權ヲ挽回シ学校ヲ興シテ教育ヲ擴張シ文化ノ要ヲ宣伝シテ社会ノ進歩ヲ図ルニ在リ今ヤ青島ヲ回收スト雖国内山河分裂、四面楚歌、瓜分ノ謀ト蚕食ノ計ハ一日モ列國ノ心裡ヲ去ラス内憂外患交々至リ青島ノ如キハ区々タル問題ニ過キス、併モ吾人ハ既ニ青島ヲ回收ス、若シ此ノ心ヲ以テ進メバ天下何事カ成ラザラン益々團結ヲ固クシ協力一致勇往猛進セザルベカラズ云々

北京、上海、台灣へ郵報ス

二八九 三月二十八日（発） 在香港高橋総領事ヨリ
内田外務大臣宛（電報）

香港ニ於ケル日貨排斥ニ関スル新聞論評二付
報告ノ件

シ考量スルモ遅カラザルナリ云々

北京へ転電セリ

二九〇 三月二十八日（発） 在汕頭打田領事ヨリ
内田外務大臣宛（電報）

二十一箇条問題ニ関スル商業学校学生会ノ反
日伝單二付キ報告ノ件

第二八号

二十一箇条問題ニ関シ前回日貨抵制ノ發起人コラシユ商業学校学生会ハ昨二十七日公然伝單ヲ市中ニ配布シタルガ其大要ニ曰ハク「二十一箇条ハ袁政府ノ私ニ調印シタルモノニシテ国会ノ同意ヲ得ザルモノナレバ当然無効ナリ故ニ我代表ハ巴里及華盛頓會議ニ於テ右無効ヲ世界ニ声明セリ然ルニ日本ハ我が国会ガ無効ヲ宣言シ之ヲ日本ニ通ズルヤ敢然之ヲ拒絶セリ若シ之ヲ以テ前例トセバ威海衛広州灣モ之ニ倣ヒ我國ハ何ヲ以テ國ヲ樹ツルヲ得ン我等ハ此千鈞一髮ノ秋ニ際シ国土ノ保全ト世界公理ノ為各界一致團結民氣ヲ以テ外交ノ後援ヲナシ最後ノ目的ヲ遂グル迄死ヲ賭シテ力爭セザルベカラズ云々。」又本日新報ハ「最後ニ日本國民ニ告

三 中国各地ニ於ケル日貨排斥状況 二九〇 二九一

第一九号

日貨排斥ニ関シ当地ニ於テハ之迄何等ノ運動ヲ耳ニセズ又支那新聞紙上ニハ多少ノ運動ニ関シ報道スルモ当地ニ於テハ露骨ニ運動開始ヲ慫慂スルモノナシ英字新聞中「プレス」紙ハ本月二十七日支那ニ於ケル尚一ノ「ボイコット」ト題シ長文ノ社説ヲ掲ゲタルガ内ニ左ノ一節アリ曰ク支那政客ハ各地ニ於テ一斉ニ示威運動ヲ為スノ手配ヲ為スニ当リ人民ニ忠告スルニ不法ノ行為ナカランコトヲ以テセリ而シテ回文中明瞭ニハ「ボイコット」ヲ提言セザルモ実ハ大ニ之ヲ期待シ居レリ然ルニ「ボイコット」ハ事実上宣戰ノ布告ニ等シク之ヲ不法ナラスト言フ可ラズ過去十年間支那ニ於ケル「ボイコット」ノ經驗ニ徴スルニ支那官憲ニ強迫ヲ抑圧スル能力ナキガ為メ「ボイコット」ハ甚ダ有効ニ組織シ長期間維持スルコトヲ得ベシ若シ支那ニ於テ絶エズ此ノ種ノ戰ノ繰返サルルニ於テハ諸外國ハ遂ニハ自制ヲ失フニ至ル可シ尤モ支那人民ハ今回ノ回文ニ記載セル目的ヲ達成センガ為メ努力ヲ為ス十分ノ權利ヲ有シ現ニ支那政府ハ本件ヲ連盟理事会ニ提出ストノコトナルガ右等ノ処置ニシテ功ヲ奏セザルニ及ビ支那ノ一般公衆ハ其執ル可キ手段ニ関

グ」ト題シ「元日支兩國間ニハ深大ノ怨アルコトナシ只軍閥ニ左右セラレ日本政府ノ政見徹底セザル為國民ガ其犠牲トナリテ經濟上ノ苦痛ヲ受クルハ氣ノ毒ナリ若シ日本國民ガ速ニ自覺シテ政府ヲ促ガシ最後ノ覺悟ヲナサシムルニ非ザレバ我々ハ其目的ヲ貫徹スル為單ニ經濟斷交ニ止マラズ将来如何ナル方策ニ出ヅルヤ計ラレズ云々」ト論ジ居レリ

二九一 三月三十一日 在厦門河野領事代理ヨリ
内田外務大臣宛

厦門ニ於ケル排日情況ニ関シ申進ノ件

公第七五号 (四月十三日接受)

大正十二年三月三十一日

在厦門

領事代理 河野 清 (印)

外務大臣伯爵 内田 康哉殿

排日ニ関スル件

本件ニ関シ過日來当地支那学界其ノ他ノ団体ニ於テ排日演說職ニ行ハレ居候処彼等ノ主張トシテ「旅大問題」及「二十一箇条」ニ對抗スルニハ支那商民一致ノ日貨排斥ニ在リ

三 中国各地ニ於ケル日貨排斥状況 二九二

若シ支那全国ニ於テ排貨ヲ実行セハ日本ハ財政經濟ノ窮乏ニ陥リ結局前記要求事項ヲ応諾スルニ至ル就テハ吾人同胞ノ一大覺悟ヲ必要トスヘキヲ縷述シツツアリ尤モ目下ノ処排日気分ハ学界ノ演說並ニ新聞記事ノ煽動ニ依リ漸次各方面ニ伝播シツツアルニ付今後如何ナル危険状態ヲ呈スルニ至ルヤモ難計当地方邦商ハ一般ニ危惧ノ念ニ驅ラレツツアリ本官ハ時々支那当局ニ対シ適切ナル手段ヲ講シツツアルモ支那側ハ今回ノ排日運動ハ民氣ノ勃発ニ基因セルモノニテ官憲トシテハ実ニ之ヲ抑制スルニ違ナキヲ訴ヘ暗ニ責任忌避ノ言辭ヲ弄セムトスル嫌アルニ付本官ハ全力ヲ傾注シテ日支人感情ノ融和ニ努メツツアルモ来五月九日ハ「二十一箇条」ヲ締結セル所謂「国恥紀念日」ニ相当スルヲ以テ具体的排斥ハ同紀念日前ニ於テ行ハルルモノト観測セラレ候尚当地支那商ノ内ニハ今後ノ排日騷擾ヲ見越シ昨今日貨ノ買入ヲ急ギ居レル者モ有之模様ニテ邦商ハ前途ヲ悲觀致居候右報告申進候

敬具

本信写送付先

在支公使 福州総領事 汕頭領事

台湾総督

在支公使へ転電シ香港、上海、厦門、汕頭及台湾総督へ暗送セリ

二九三 四月十四日（発） 在汕頭打田領事ヨリ
内田外務大臣宛（電報）

二十一箇条廃止等要求ノ学生ノ示威行進ニ関

シ報告ノ件

第三三三号

四月十四日当地男女学生約千五百人ハ二十一ヶ条廃止等ノ文字ヲ記シタル旗ヲ樹テ市中ヲ巡行シ嶺東学生連合会總會ノ名義ヲ以テ伝單ヲ配布シタルガ其ノ内容ハ政府軍閥及政黨ヲ罵倒シ政府ハ頼ムニ足ラサルヲ以テ上海北京天津ニ於テハ激烈ノ示威運動アルニ拘ハラズ独リ広東ニ於テハ寂トシテ聞ク所ナク同人等憤慨ニ堪ヘサルニ依リ巡行ヲ行ヒテ同胞ノ覺醒ヲ促ス所以ナリト謂ヘルモ未タ經濟断行ニ関シテハ何等言及スル所ナシ

二四〇

二九二 四月三日（発） 在広東藤田総領事ヨリ
内田外務大臣宛（電報）

旅大回収運動ノ広東学生団代表ニ対スル孫文ノ訓示ニ関シ報告ノ件

第六四号

四月二日広東大小各学校ヲ連合セル学生団約千五百名旅大回収及二十一ヶ条廢棄ノ目的達成ノ為メ示威運動ヲ行ヒ途中劣貨抵制ノ伝單ヲ撒キ又經濟絶交其他排日の文句及図画ヲ描ケル大小ノ旗ヲ翳シ民衆ノ排日熱ヲ鼓吹シ又同時ニ学生ノ代表者孫文ヲ訪ヒ日本政府ニ本問題ノ交渉ヲ請願シタル処孫ハ学生ニ対シ北京政府ノ存在スル限り日本ハ孫文ヲ国民ノ代表者ト認メザルヲ虞ル故ニ今日ノ急務ハ先ヅ北京政府ヲ倒スニ在リ同政府ヲ倒サバ同条約撤廢ノ如キハ即刻達セララル可シト説明シタリト云フ市内割合平穩ニシテ差当リ民心ノ激昂的反響ナキガ如キモ一般商人ハ日貨排斥ヲ虞レ警戒ヲ加ヘツツアリ支那官憲ハ学生団ノ行動ニ注意ヲ払ヒ居ルモ何分警察權薄弱ナルヲ以テ十分ノ取締リハ期待シ難ク今後学生団ノ運動如何ニ依リテハ形勢如何ニ変化スベキヤ速断シ難シ

二九四 四月十九日（発） 在広東藤田総領事ヨリ
内田外務大臣宛（電報）

戦時戒嚴令施行ニヨル排日運動ノ鎮靜化ニ付

キ申進ノ件

第七六号

北京学生団ノ煽動ニ依リ動モスレハ擡頭ノ虞アル広東学生団ノ排日運動モ今回戦争勃発ノ為戦時戒嚴令施行トナリ一切ノ騷擾禁止ト為レルヲ以テ大ニ氣勢ヲ挫カレ新聞紙ノ如キモ殆ト排日の記事ヲ掲クルモノナキニ至レリ今後戦争持續セハ広東ノ排日氣運ハ益々薄ラキ行クカト察セラル

在支公使へ転電シ香港、上海、厦門、汕頭及台湾総督へ暗号ノ儘郵送セリ

二九五 四月二十八日（発） 在福州中野総領事代理ヨリ
内田外務大臣宛（電報）

福州ニ於ケル旅大回収ニ関スル国民大会ノ決議並ビ排日情況ニ関シ報告ノ件

第三一号

旅大回収問題ニ関シ四月廿一日福建国民大会開催ノ席上国辱日ニ示威行列ヲ行フコト、日貨排斥ヲ勵行スルコト、日本商店、官衙及學校ニ雇傭セラルル支那人ヲ脱出セシムルコト其ノ他ノ決議ヲナシタル以來排日学生団ハ檄文ヲ配布スル外支那商店ノ日貨ヲ焼却シ或ハ日本製護謄靴ヲ穿テルモノヲ途上ニ強迫スル等ノ暴行弗々行ハレ稍悪化ノ形勢ヲ示シツツアリ

北京へ転電セリ

二九六 五月七日（発）在広東藤田総領事ヨリ

内田外務大臣宛（電報）

国恥記念日ニ於ケル学生ノ示威運動並ニ新聞

論調報告ノ件

第八七号

本日国恥記念日ニ際シ当地学生連合会主催トナリ学生三四百名示威行列ヲ為シ伝單ヲ配付シ廻リタルモ予定ノ順路ヲ完了スルニ至ラス解散セリ昨年ニ比シ氣勢甚タ上ラス本日発行ノ漢字新聞ハ何レモ国恥記念日ニ対スル市民ノ健忘症ナルヲ指摘シ奮起ヲ促シ居ルモ概シテ過激ノ文字ヲ用キス

又広東「デリーニユース」ハ支那今日ノ急務ハ国恥ヲ叫ンデ騒擾センヨリハ寧ロ隣国ヲシテ斯ノ如キ要求ニ出テシメタル無能力ニシテ且腐敗ノ極ニ達セル北京政府ヲ倒シ鞏固ナル立憲政府ヲ樹立シ国力ノ充実ヲ計ルニ在リ徒ニ外国品ノ「ボイコット」ヲ行ハンヨリモ自国ニ於テ優良品ヲ生産スルニ努メハ劣貨ハ自ラ跡ヲ絶ツニ至ルヘシ云々ト論シ居レリ

在支公使ニ転電セリ

二九七 五月九日（発）在杭州清野領事代理ヨリ

内田外務大臣宛（電報）

杭州ニ於ケル日貨排斥ニ関スル示威行進ニ付

報告ノ件

第二八号

往電第二七号ニ関シ

一、本九日午前中約二千名ノ男女学生ノ「經濟絶交大遊行」行ハレ右行列ハ当館前ヲ通過シテ例ノ如ク旅大ヲ返セ等ノ叫ビヲ為セリ
二、商店ノ罷業ハ行ハレザリシモ二、三箇所ニ於ケル路傍演説伝單ノ配付ヲ見タリ

三、学生等ハ午後停車場ノ管理地内ニ在ル仁丹等ノ本邦商品ノ広告数個ヲ破壊セリ依テ不取敢犯人ノ逮捕方及広告ノ保護方ヲ申入レ置ケリ
四、本邦品ノ広告破壊ハ杭州以外ニ於テモ行ハレタルモノノ如シ

在支公使ニ電報セリ

二九八 五月十日（発）在福州中野総領事代理ヨリ

内田外務大臣宛（電報）

福州ニ於ケル旅大回収ニ関スル示威行動ニ付

報告ノ件

第三三号

昨九日福州国民外交部会主催旅大回収示威行列ハ予定ノ通行ハレタルカ各學校生徒ノ大部其他各界ヨリ参加セルモノヲ合セ其総勢約二万内外樂ヲ奏シ歌ヲ謡ヒ城内外ヲ練リ行キ（先頭カ当館門前ニ達シテヨリ後尾当館門前ヲ過クル迄二時間以上ヲ費ヤセリ）一般支那商家ハ門戸ヲ鎖シ旅大回収及其他ノ文字ヲ記セル旗幟ヲ掲ケ休業シタル為メ城内外ハ該運動ノ空氣ニ包マレタル感アリキ当日支那当局ハ巡

三 中国各地ニ於ケル日貨排斥状況 二九八 二九九

捕、海軍陸戰隊兵員、陸軍兵員ヲ各所ニ配備シタル外行列ノ前後ト各序列ノ間ニ介在参加セシメタルヲ以テ幸ニ何等出来事ナク午後四時過散会セリ
公使へ転電シ台湾総督、上海、厦門へ暗送セリ

二九九 五月十二日（発）在杭州清野領事代理ヨリ

内田外務大臣宛（電報）

排日運動ニヨル日貨広告破壊ニ対スル中国側

ノ陳謝ニ関スル件

第三〇号

往電第二八号学生等ノ広告破壊ニ関シ十一日王交渉員ハ督弁及省長ノ代表トシテ又警察厅长病氣ノ為陳督察長其ノ代表トシテ夫々来訪シ遺憾ノ意ヲ表セリ

小官ハ右ニ対シ「不取敢遺憾ノ意ヲ表セラレタルハ即チ誠意アルヲ表セラレタルモノニシテ本件ノ解決ヲ容易ナラシメタルモノト為スベク何レ被害者側ノ陳述ヲ聞キ本国政府ノ訓令ヲ仰ギタル上結了方法ヲ協議スベキガ貴国側ハ其ノ以前ニ於テモ本件ガ白昼省城ニ於テ起リタル点ニ於テ事態小ナラザルニ鑑ミ各当局ヲシテ為スベキ措置ヲ為サシメ以

テ解決ニ便セラレン事ヲ望ム」トノ意ヲ述ベ更ニ其旨ヲ交渉員ニ対シ出状シ置ケリ

我方要求条件ノ決定ニハ被害者側ノ意向酌量ノ要アル処該広告主ノ過半数ハ未ダニ不明ニテ取調中ナルタメ差当リ右ノ如ク支那側ノ自決ヲ促シ置キタル次第ナルガ可成速ニ案ヲ具シテ請訓スベク心得フベキ事柄モアラバ御電訓相成タシ

破壊セラレタル広告ハ十三箇所ニシテ其価格二千弗内外ナルベシ

在支公使へ電報シ上海、南京へ暗号ノ儘郵送セリ

三〇〇 五月十二日（発） 在杭州清野領事代理ヨリ
内田外務大臣宛（電報）

本邦品ノ広告破壊ニ関シ中国側ニ警告方等申

進ノ件

第三一号

本官発在支公使宛電報第一八号

大臣宛拙電第三〇号ニ関シ日本品広告ノ破壊ハ他地方ニモ伝播スベキ虞アルニ付閣下ヨリモ中央機関ニ対シ当地ニ於

ケル同事件ハ白昼省城ニ於テスラ外人ノ財産ヲ保護シ能ハザリシヲ意味スル重大（脱）ナルヲ御説明相成警告ヲ与ヘラルルト共ニ当方解決ノ交渉ニ便セララルル様御取計ノ上結果御回電ヲ仰ギタシ

外務大臣へ電報シ上海、南京へ暗号ノ儘郵送セリ

三〇一 五月十六日 在杭州清野領事代理ヨリ
内田外務大臣宛

杭州ニ於ケル日本品広告破壊ニ関シ報告並ビ

二解決方請訓ノ件

機密第二六号 （五月二十五日接受）

大正十二年五月十六日

在杭州

領事代理副領事 清野 長太郎（印）

外務大臣伯爵 内田 康哉殿

杭州ニ於ケル日本品広告破壊ニ関シ報告並ニ解決

方請訓ノ件

本件ニ関シテハ本月九日発拙電第二八号、十二日発第二〇号及同日発在支代理公使宛拙電第一八号ノ転電ヲ以テ不取

敢申進置キタル次第ニ候処茲ニ重複ノ点アルヲモ顧ミス事件ノ内容交渉ノ成行及解決ニ関スル卑見別紙ノ通り報告且請訓ニ及ヒ候間御査閲ノ上何分ノ儀御電訓相成候様致度此段申進候
敬具
本公信写送附先
在支代理公使 在上海総領事代理
（別紙）
清野領事代理報告並ニ請訓
杭州ニ於ケル日本品広告破壊事件
一、事件ノ内容
一、五月九日所謂国辱紀念日ノ当日約二千名ノ学生等ニヨリテ午前中「經濟絶交大遊行」ト称スル示威行列行ハレタリシカ右行列ノ解散セル後約三十名ヨリ成ル学生ノ一団ハ杭州停車場ニ至リ（一時前後）其内外ニ建テラレタル本邦品広告ヲ破壊シ次テ同所ヨリ五キロメートルヲ隔リタル艮山停車場ニ至リ（三時前後）又其附近ニアル本邦品広告ヲ破壊セリ
一、当時停車場駅員ハ学生ノ構内ニ入ルヲ拒ミ又其附近ヲ見張中ノ巡警モ之ヲ阻止シタル趣ナルカ（口頭ノ勧告ニ止

リタルモノノ如シ）学生ハ多数ニシテ且暴行ハ短時間ニナサレタルタメ制止シ得サリシトノコトナリ
一、右ノ破壊ハ当日ノ示威行列ニ興奮セル一部学生カ当日之ヲ申合セ行列ノ解散後鋸又ハ斧ヲ用意シ来リテナシタルモノニシテ前日迄ハ其計画ナカリシモノノ如シ
一、新聞紙ハ右ハ学生連合会カ安定中学ノ童子軍ト協同シテナシタルモノナリト報シ居ルモ破壊者ハ単ニ学生ト云フ以外不明ナリ

一、破壊セラレタル広告ハ木柱ニトタン板又ハ鉄板ヲ張りテ其上ニペンキヲ塗り横一丈乃至三丈堅二丈乃至四丈位ノ大サヲ有スルモノニシテ学生等ハ先ツ鋸ヲ以テ支柱ヲ切り倒シ斧其他ヲ以テ鉄板ヲ切断シ又ハ所々ニ穴ヲ穿テリ
一、破壊セラレタル広告ハ左ノ如シ

杭州駅前 仁丹
同構内 同上
同上 味之素
同上 清快丸
艮山駅後 味之素
同前 清快丸

長山駅後 日月水、胃活、中將湯

同上 仁丹

同上 獅子牙粉

同上 花香片

同上 太陽啤酒

同上 靈快丸

尚ホ被害者側ヨリ未タ何等申告ナキヲ以テ各広告ノ価額及損害価額ハ其精數ヲ知ル能ハサルモ其現總価額ハ二千弗内外ナルヘシト見積ラル

二、交渉ノ成行及我方ノ措置

一、当館ニ於テ右ノ報告ヲ得タルハ午後四時頃ナリシガ直ニ交渉員ニ対シ右ノ次第ヲ具シ正当ニ借入レタル土地ニ樹テタル我カ商人ノ広告ヲ省城ニ於テ而カモ白昼公然之ヲ破壊スルトハ実ニ奇怪ノ極ナリトナシ本件ノ結了方法ハ重ネテ協議スヘキモ直ニ当局ヲシテ犯人ヲ逮捕シ其他ノ広告ヲ保護セシムルヨウ取計ハレ度シトノ意ヲ申入レ置キタルニ交渉員ヨリ翌十日附ヲ以テ杭鼎知事及省会警察庁ニ其旨申入レタリトノ趣回答アリタリ

一、翌十日督弁処次席参謀ト他用ニテ会见シタルニ付本件

シト思考セラレタルニ付九日直ニ右管理者ノ取調及破壊セラレタル旨ノ通達方ヲ在上海總領事ニ依頼シ置キタル次第ナルカ其後当方取調ノ結果管理者ナルヘシト思考セラルル者ニ対シ更ニ二十四日附ヲ以テ損害ノ程度及解決方ニ関スル希望問合ノ書状ヲ直接発シ置ケリ然カモ仁丹広告ノ管理者タル東亜公司ヨリ破壊現状視察ノタメ派セラレタル一店員カ十一日来館セルモ当方ノ問ニ答フル能ハスシテ退出シタル外被害者側ヨリ未タ何等ノ申立ナシ

三、解決方法ニ関スル卑見並ニ請訓

由來此種邦人被害事件ノ解決方法トシテ我方ノ要求スヘキ条件ハ

(一) 加害者ノ逮捕処罰

(二) 直接責任官吏ノ懲戒

(三) 損害賠償ノ支払

(四) 将来ノ保障

(五) 監督官吏ノ謝罪

ノ五者ニ在ルモノナル所

(一) 加害者ノ逮捕処罰ニ就テハ既ニ当方ヨリノ申入ニ対シ交渉員ヨリ杭鼎知事及省会警察庁ニ送りタリトノ回信ア

ハ白昼省城ニ於テ發生シタルモノナル点ニ於テ津浦線ノ事件アリタル今日特ニ支那官憲ガ外人保護ノ能力ナシトノ一例証トセラルルコトトモナルヘキ事件ナルカ故ニ支那側ニ於テハ直ニ自動的ニ適當ノ措置ヲ執リ以テ速ニ解決スル様盧督弁ノ注意ヲ惹カレタシトノ旨ヲ内話シ置ケリ

一、右ノ結果ニヤ翌十一日王交渉員ハ盧督弁張省長ノ代表トシテ又警察庁長ハ病氣ノタメ陳督察長其代表トシテ相前後シテ來館シ遺憾ノ意ヲ表セリ之ニ対シ小官ハ「不取敢遺憾ノ意ヲ表セラレタルハ則チ誠意アルヲ証セラレタルモノニシテ本件ノ解決ヲ容易ナラシメタルモノトナスヘク追テ被害者側ノ陳述ヲ聞キ本国政府ノ訓令ヲ仰キタル上結了方法ヲ協議スヘキニ付支那側ハ其以前ニ於テモ本件ノ白昼省城ニ於テ起リタルモノナル点ニ於テ事態小ナラサルニ鑑ミ各当局ヲシテ為スヘキ措置ヲ為サシメ以テ解決ニ便セラレシコトヲ望ム」トノ次第ヲ答ヘ更ニ其旨交渉員ニ対シテ出状シ置キ尚ホ破壊セラレタル広告ノ目錄ト其所在地表ヲ送り残存材料ヲ可然始末シ置カルル様申込置ケリ

一、然ル所右広告ハ何人ノ管理ニ属スルヤ仁丹以外ノモノニ就テハ何等知ル所ナキモ何レ上海在留ノ本邦商人ナルヘ

リテ既ニ承諾シタルモノナルカ事實彼等学生等ヲ逮捕処罰スルニ於テハ学生等ハ必ス多數ヲ恃ミテ其釈放ヲ迫リ当局ヲ罵ルニ非国民ヲ以テスヘキカ故ニ官憲ハ其実行ヲ苦痛トシテ容易ニ行ハサルヘク(從來学生ノ団体的犯罪ハ処罰セラレタルコトナシ)又強テ之ヲ行ハシムルニ於テハ官憲ハ其責任ヲ我方ニ轉嫁スル策ヲ講スヘキヲ以テ釈放運動ニ伴ヒ排日運動ハ一層激烈トナルヘク而モ右ハ從來ノ例ニ照セハ当地ニノミ止マラスシテ他地方ニモ及フヘク事態ヲ拡大シテ結局却テ我方ノ不利益ヲ招クニ至ラサルヤヲ懸念セラルル事情モアルニ付本要求ハ單ニ正式ニ支那側ニ承諾ノ意ヲ表セシメ其後一二回ノ追問ヲナスノ程度ニ止ムルニ如カストモ思考セラルル次第ナルカ或ハ此際一般排日学生ノ懲シメトシテ徹底的ニ処罰ヲ要求スル必要ナキカトモ考ヘラルル所果シテ孰レノ途ニ出スヘキカ

(二) 直接責任官吏ノ懲戒ニ就テハ該広告ノ多クハ一般巡警ノ常ニ出入セサル停車場管理地内(同地域内ハ鉄道巡警ト稱スル鉄道局所屬ノ下級官吏ニヨリテ警察執行ス)ニ在ルモノナルニ省会警察庁長ヨリハ既ニ遺憾ノ意ヲ表シ來

リ又前頭ノ通り停車場駅員及附近見張ノ巡警モ若干防止ニ力メタル次第ニテモアレハ本来ハ要求スヘキ筋合ナルモ今回限り之ヲ見合スヘキニヨリ将来ノ保護ニ手落ナキ様訓戒セラレタシト云フカ如キ程度ニ止メテ可然ト思考セラルルトコロ如何ナルモノニヤ

(三) 損害賠償ノ支払ニ就テハ被害者側ノ意向ヲ確ムルニ至サルカ故ニ未タ其要求ヲ提出セサル次第ナルガ或ル額迄ハ要求ニ応セシムルヲ得ヘキモ支那側力将来如此事件ノ発生ヨリ避クルタメ此機会ニ於テ嗣後日本人ヲシテ再ヒ広告ヲ建シメサラシメントスル意図ヲ有シ又賠償金ハ之ヲ鉄道側ニ負担セシムヘシト思考セラルル事情モアルニ付損害額ヲ現金ヲ以テ支払ハシムルトキハ将来本邦商人カ鉄道構内ニ再ヒ広告ヲ建ツルコト困難トナルヘキ懸念アルヲ以テ本邦商人ノ広告建立ノ權利ヲ継続セシムルタメ被害者側ニ異存ナキ限り賠償額ヲ廣告主カ将来支払フヘキ借地料及広告料ト相殺セシムル方針ヲ以テ交渉ヲ進ムル所存ナルカ可然キヤ又賠償額ノ査定ニハ何等懲戒の意味ヲ含マシメス直接損害ノ実額ノミヲ公平ニ計算スルコトトナシテ可然ヤ

ル支那商人ノ反感漸次昂リ最近商務總會ヨリ学生団ニ交渉ノ結果各商組合ニ於テ規約ヲ設ケ組合自ラ日貨抵制ヲ勵行スルコトヲ条件トシ学生団ノ惡辣ナル日貨搜索ヲ中止スルコトトナリタルト臨城土匪事件ニ関シ福建国民大会ハ数日前会合シ北京政府ニ打電シ外交団ニ謝罪スベシ等ノ決議ヲナシタルニ加ヘ上海北京等ノ福建同郷会ヨリ学生団アテ時局柄排日暴行ヲ慎重アレタキ旨來電アリタル等ニテ最近学生団ノ暴行ハ下火トナレリ唯大阪商船支店カ舢舨ノ雇入上ニ困難ヲ感ジツツアル現況ハ未タ変化ナシ

北京へ転電シ上海、厦門、台湾総督へ暗送セリ

三〇三 五月二十五日 (発) 在厦門河野領事代理ヨリ
内田外務大臣宛 (電報)

排日運動悪化ヲ慮リ在留邦人ニ対シ自重方勸告ノ件

第二二号

厦門ノ「ボーイコット」ハ既ニ二ヶ月ヲ経過セルモ今ニ支那官憲ハ嚴重之ヲ取締ル可キ自発の措置ヲ講ゼズ從テ日本貨物ハ取引ナキノミナラズ解同盟罷業ノ結果輸入スラ不可

三 中国各地ニ於ケル日貨排斥状況 三〇三 三〇四

(四) 将来ノ保障ニ就テハ再ヒ如斯事件ヲ惹起セシメサルヘキ旨ヲ言明セシムルノミナラス将来建設スヘキ廣告ノ保護方ニ関スル言質ヲ取り置ク考ナルカ可然キヤ

(五) 監督官吏ノ謝罪ニ就テハ前頭ノ通り既ニ督弁省長ヨリ交渉員ヲ代理トシテ遺憾ノ意ヲ表シ来リタル次第ナルニ付此上特ニ謝罪要求ノ必要ナシト思考セラルル所如何ナルモノニヤ

尚ホ右要求ハ列記シテ同時ニ要求スルヨリモ適宜分合シテ提出スルヲ交渉上便ナリト思考セラルルトコロ差支ナキヤ又次第ニヨリテハ帝國政府ノ訓令ニ基クモノトシテ要求ヲ提出シ可然ニヤ

右夫々御回訓相仰キ度シ

三〇二 五月二十四日 (発) 在福州中野総領事代理ヨリ
内田外務大臣宛 (電報)

学生団ノ排日暴行鎮靜化ノ事情ニ関シ申進ノ件

第三八号

当地排日排貨ハ不良学生ノ暴行ニ依リ損害ヲ受ケキタリタ

能トナリ此ノ状態ニシテ永續スルニ於テハ本邦商ハ結局引揚グルヨリ外ニ方法ナシトノ輿論盛ニ沸騰シツツアルヲ以テ本官ハ閣下ノ御訓令ノ趣旨ヲ体シ本邦人ニ対シテハ暫ク隱忍スル旁排日ニ對抗ス可キ最善ノ途ヲ研究ス可ク勸告シ居タルモ近頃支那学生等ノ行動漸次悪化スルヲ慮リ当地居留民ハ二十四日同民会内ニ大会ヲ開キ不取敢日本居留民大会ノ名ヲ以テ外務省台湾總督府貴衆兩院並各政党ニ対シ当地排日ヲ速ニ終熄セシメ在留民ノ窮状ヲ救ハルル様特ニ後援ヲ与ヘラレンコトヲ歎願スル意味合ノ電報ヲ發シ後ヨリ更ニ書面ニテ依頼スルコトヲ決議シタルニ付本官ハ此ノ際在留民トシテ徒ニ氣勢ヲ昂ムルヲ避ケ努メテ冷靜ナル態度ヲ執ル可キヲ注意シタリ為念申進ス

三〇四 五月二十九日 (発) 内田外務大臣ヨリ
在杭州清野領事代理宛 (電報)

杭州ニ於ケル本邦商品廣告ノ破壊事件ニ対スル我方ノ解決方針ニ付訓令ノ件

第八号

五月十六日付機密第二六号ニ関シ左記方針ニ拠リ解決シ度

シ

一、加害者ノ逮捕処罰ハ要求セズ但要求スベキ筋合ノモノトシテ挙示セラルルハ差支無し
二、責任官吏ニ対スル処罰亦右ニ同シ但一般出先官吏特ニ警察官ニ対シ教訓タルベキ充分徹底セル戒告ヲ責任官ニ発セシムルコト

三、損害賠償ヲ請求シ且当該広告建立ノ権利ヲ引続キ確保スルコト

賠償額ハ直接ノ損害実額ヲ目安トシ懲戒的割増ヲ附スルニ及バズ(交渉上ノ手心ハ別トス)支払ハ今後ノ諸掛ト相殺スルモ可ナリ尚支那側ヲシテ賠償ニ代ヘ広告ヲ原状ニ回復セシメ得ル見込アルニ於テハ右方法ニヨルモ可ナリ

四、将来ノ保障ハ本件解決上特ニ重キヲ措クベク今後再建スベキ広告ノ保護ノ如キ狭キ範圍ニ限ラズ本邦人ノ營業財産乃至生活ニ何等支障不安ヲ及ボサシメザル目的ヲ以テ此機会ニ於テ各種ノ排日運動ニ対スル将来ノ嚴重ナル取締ノ勵行ヲ約諾セシムルコト右約諾ハ成ルヘク文書ニテ取附ケ置度シ

五、謝罪ハ終了セルモノト見做ス

尚本件解決ノ為メ迅速交渉セラルルト共ニ他面被害各広告ニ対スル權利者ヲ明カニシ其損害額ヲ公平ニ査定シ且該広告因果シテ支那地方規則ニヨリ適法ニ建立セラレタルモノナリヤヲ調査シ我方主張ノ根拠ヲ明確ニ挙示セラルルコトトシ度尚本件交渉ハ差当リ貴官ノ名ニ於テセラレ度シ
本電參考トシテ在支公使及在上海總領事へ暗送アレ

三〇五 五月二十九日(発) 在広東天羽總領事ヨリ
内田外務大臣宛(電報)

学生団ヲ中心トスル広東ノ排日貨運動ノ動向
ニ付申進ノ件

第一一一号

往電第八七号ニ関シ

其後当市ニ於ケル排貨運動ハ表面平穩ナルモ学生団ハ暗中何事カ画策シ居ルモノノ如ク数日前海員公会ハ学生団ト一致ノ行動ヲ執ル旨ヲ議決シタリ但シ右ニ対スル商会ノ態度ハ極メテ恬淡ナリ又北海塩務稽核所長ノ報告ニ依レバ同地ハハ五月中旬来シヨウ廉ヨリ多数ノ学生入込ミ商務總會ニ

対シ日貨抵制ヲ迫リタルモ拒絶セラレタリト謂フ、サレド香山ニ於テハ学生団ハ五月十一日日本綿糸ヲ抑留シ商務總會ニ保管ヲ托シタル由關係邦商ヨリ届出アリタルヲ以テ目下当地官憲ニ対シ嚴重交渉中ナリ

北京へ転電シ上海、汕頭、香港へ暗送セリ

三〇六 五月二十九日(発) 在福州中野總領事代理ヨリ
内田外務大臣宛(電報)

福州ニ於ケル排日貨情況ニ関シ申進ノ件

第三九号

当地排貨状況ハ往電第三八号ノ通りナル処昨二十八日突然籍民ノ店舗四軒不良学生等ノ為ニ襲ハレ商品ヲ破棄又ハ持去ラレ数名毆打セラレ内一名ハ打撲傷ノ為入院シ又邦商ノ麦酒届先キニ到ル途中其ノ運搬苦力ガ毆打サレタル事件出来其ノ筋ニ嚴重取締方交渉中又邦商側カ輸出入貨物ノ荷役ニ困難ヲ感シ厦門ニ於ケル如ク邦人側ニテ自ラ舁船ヲ所持左右スルノ必要ヲ感スルニ至レリ尚税関ノ苦力又数日前ヨリ荷役ニ応セサル為邦商ノ苦痛ヲ惹起シツツアリ以上ノ問題ニ付テモ支那当局ニ交渉中ナルカ右当局ニ於テモ相当取

三 中国各地ニ於ケル日貨排斥状況 三〇六 三〇七

締ノ途ヲ講シツツアリテ或ハ此ノ障礙ヲ除去シ得ルニ至ルコトトナルヘキヤ計リ難キモ排貨ノ形勢ハ急転直下ノ感ナキニアラス右ハ既報支那商人側ノ不良学生ニ対スル反感漸次濃厚トナリ一昨二十七日不良学生ヲ除外セル外交後援会開催セラレ之カ開催ニ除外サレタル頭目共カ業ヲ煮ヤシタル結果此ノ挙ニ出テシモノト伝フルモノアル一方臨城事件土匪二三潜在シ居リテ同事件ハ日本ノ教唆ニ出タリト説及沙市及宜昌ニ於ケル排貨ニ対シ日本ハ武力ヲ用ヒテ学生ニ重軽傷ヲ負ハシメタリトノ新聞記事ニ激昂シテ此ノ挙ニ出テタリト伝フルモノアリ真相取調中
在支公使ニ転電上海、厦門及台灣總督へ暗号ノ儘郵送セリ

三〇七 六月四日(発) 在杭州清野總領事代理ヨリ
内田外務大臣宛(電報)

盧浙江督軍ノ排日運動ニ対スル態度ニ付報告
ノ件

第四〇号

六月四日盧永祥ハ小官ノ宴席ニ於テ頗ル打解ケタル口調ヲ

三 中国各地ニ於ケル日貨排斥状況 三〇八

以テ船津総領事ニ対シ大要左ノ如ク語レリ

一、日貨排斥運動ハ自国ヲ害スル自殺行為ト認ム然レトモ
当地方ハ東三省ト事情ヲ異ニシ愛國ノ動機ヨリ来レル此
等運動ヲ直ニ高压的ニ禁止スルニ便ナラス故ニ徐ロニ軌
道ニ就カシメムカ為メ考察シ居ル次第(尚交渉員ハ側ヨ
リ過般ノ茶話会(往電第三九号御参照)モ此目的ノ為ニ
催サレタルモノナリト附言セリ)ナルカ此際日本側ヨリ
二十一ヶ条及旅大問題ニ関シテハ協議スル要アルヘキ旨
ヲ附言セラルレハ好都合ナリ

二、吳佩孚、張作霖ノ再戦ハ到底免レサルモノト思考ス
公使ヘ電報シ上海、南京ヘ暗送セリ

三〇八 六月十四日(発) 在広東天羽総領事ヨリ
内田外務大臣宛(電報)

北海ニ於ケル邦船荷役拒否ニ対スル広東官憲
ノ措置振並ビニ排日学生団ノ動向ニ関シ申進
ノ件

第一二七号
(北海学生排日取締)
往電第一一六号ニ関シ

在支公使、上海、香港、厦門、汕頭ヘ暗送セリ

三〇九 六月二十八日(発) 在広東天羽総領事ヨリ
内田外務大臣宛(電報)

長沙事件発生後ノ広東学生団ノ排日運動ノ動
キニ付報告ノ件

第一四二号

長沙事件発生以来長江及上海方面学生団ヨリノ通電ニ刺戟
セラレ当地高等師範及農林専門学校ノ学生牛耳ヲ執リ本月
十日前後ヨリ学生ノ排日運動漸次表面ニ現ハレ殊ニ農業專
門学校ハ六月二十日即チ端午節当日排日宣伝部ヲ組織シ四
隊ニ分チ市内各地ニ路傍演説ヲ為シ同時ニ伝單ヲ諸方ニ
配布シタリ当地在留湖南商人ハ是等学生ノ煽動ニ基キ兩三
回湖南会馆ニ同郷大会ヲ開キ

一、長沙市民ニ対シ慰問ノ電報ヲ発ス
二、全国ニ打電シ一致シテ排日運動ヲ行フ
三、日本公使ニ抗議シテ在支日本人ノ不法行為ヲ抗議ス
四、駐支各国公使ニ打電シテ公道ヲ支持セシム
五、湖南政府ニ打電シテ嚴重交渉セシム

三 中国各地ニ於ケル日貨排斥状況 三〇九

二五二

十三日香港山下汽船支店員来訪シ語ル処ニ依レハ当時大華
丸ハ北海ニ於テ荷役不能ニ付其儘海防ニ向ヒ復航ノ際同港
ニ入港シタルトキモ再ヒ荷役ヲ拒絶セラレタルヲ以テ復々
其儘出港シタル由

定期船カ入港ノ都度斯ノ如キ妨害ニ遇フハ当業者ニトリ大
打撃タルノミナラス殊ニ此風潮カ他港ニ伝播センカ事態頗
ル重大トナル虞アルヲ以テ至急支那官憲ヲシテ嚴重ナル取
締方交渉中ナルモ何分同地官憲ハ現下ノ政局ニ対シ殆ント
中立ノ態度ニテ寧ロ陳炯明派ニ加担シ居ルヤノ傾向アリ從
テ本件発生当時当地支那官憲ヨリ電報ヲ以テ発シタル命令
ハ事実ニ於テ何等ノ効果ナキモノノ如ク目下此間ノ事情ニ
付同地在留邦人ニ就キ精探方ヲ命シ置キタレバ回答等アリ
次第更ニ適當ナル措置ヲ講スル筈、尚六月七日北海在住ノ
中野順造氏ノ情報ニ依レハ其後同地排日学生団ハ商務總會
ヲ始め一般市民カ彼等ノ運動ニ同意セス却テ嘲弄セラレタ
ルヲ怒リ日貨ヲ取扱ヒ居ル荷主ト口論シ其店舗ヲ襲ヒ貨物
ヲ破壊シ且荷主ヲ捕ヘ市中ヲ引廻シタル上之ヲ監禁スル等
ノ暴挙ニ出テタルノミナラス各荷主ニ対シ罰金五百元ヲ強
要中ナル由

六、湖南同郷会ノ名義ヲ以テ広東各団体ニ請ヒ対日大運動
ヲ舉行セント決議ヲ為シ

又湖南旅粵学会ハ長沙学生会ノ依頼ニ由リ長沙ニ遭難者ノ
紀念碑ヲ建設スル為寄附金募集ヲ新聞紙上ニ発表シタリ乍
併一般市民ハ敍上ノ諸運動ニ対シテ余リ乘リ氣トナラス公
安局長吳鉄城モ能ク我方ノ要求ニ応シテ表面ヨリ官権ヲ以
テ圧迫スルトキハ却テ反動ヲ起シ事態ヲ悪化セシムルノ虞
アルヲ以テ専ラ裏面ヨリ個人的關係ヲ辿リ彼等ノ運動ヲ過
激ニ失セサル様適宜取締リ呉レ居リ又七十二行商報ノ如キ
モ毎日学生団ヨリ受クル排日記事及宣言書十数件ニ達スル
モ我方ノ希望ヲ容レ其ノ多クハ之ヲ没書シ居ル有様ナルヲ
以テ当方トシテハ彼等学生ノ運動ニ対シテハ形勢ニ變化ナ
キ限り黙過方針ニ出ツルヲ可トスヘク從テ貴方ニ於テモ右
ノ排日運動ニ関シテハ成ルヘク新聞紙上等ニ書立テシメサ
ル様御留意相成タシ

広東学生連合会ニ関シテハ詳細郵報ス

北京ヘ転電上海、漢口、長沙及台湾総督ヘ暗送セリ

三一〇 六月二十九日 (発) 在広東天羽総領事ヨリ
内田外務大臣宛 (電報)

排日問題ニ対スル広東日本居留民会ノ態度ニ
関シ報告ノ件

第一四四号 (七月一日接受)

広東日本居留民会ハ排日問題ニ関シ日華実業協会及天津商業会議所等ヨリ檄ニ接シ一致ノ對抗運動ニ出テムコトヲ恣憑セラレタル処当地方ハ北方地方トハ事情異ナリ此際当地ニ於テ団体トシテ對抗運動ヲ開始スルトキハ却テ毒蛇トナルヘキ虞アルカ故ニ只今ノ処積極的行動ニ出テサルコトトシ右諸団体ニ対シテハ単ニ今後共連絡並通報ヲ願度旨回答スルコトニ決シタリ御参考迄

在支公使ヘ転電シ天津、上海、台湾総督ヘ暗送セリ

三二一 六月二十九日 (発) 在香港高橋総領事ヨリ
内田外務大臣宛 (電報)

中国政局ノ急転ニ備ヘ公館間ノ密接ナル情報
交換ノ必要ニ付稟請ノ件

第四二号

支那側ニ於テハ右ハ当地台湾人無頼漢ガ日貨排斥ノ對抗策トシテ執リタル犯行ナリト断定シ対日市民大会ハ昨六日会議ノ結果檄文ヲ市中ニ配布今七日ハ厦門側支那商ハ多ク戸ヲ締メ休業セルカ支那人一般ハ事態ヲ重大視シ危惧ノ余市民ノ外出スルモノナク市中ハ危険状態ニ陥リツツアリ右鎮撫策ニ付支那側ト打合中ナルモ不取敢電報ス
在支公使ヘ転電セリ

三二三 七月十日 (発) 在厦門佐々木領事ヨリ
内田外務大臣宛 (電報)

排日団首領厦声日報主筆ノ被殺事件後ノ市中
秩序ノ回復ニ付報告ノ件

第三〇号

拙電第二九号ニ関シ其後秩序漸次回復セラレ市中ハ常態ニ復シツツアリ

公使、上海、福州ヘ転電シ広東、汕頭ヘ暗送セリ

台湾総督府ノ招請ニ応シ南支領事会議ニ参加シタル香港、広東、福州、厦門、汕頭、雲南在勤各領事官ハ支那政局益々混沌トシテ動乱各地ニ絶エス排日又ハ排貨ノ如キ事變隨所ニ突発スル現状ニ鑑ミ此際在支公使、領事官等相互間ノ連(絡)ヲ更ニ密接ニシ以テ時局ノ急転ニ備ヘンカ為ニ先ツ差当リ在支公使、領事官相互ノ間ニ今一層情報ノ交換ヲ図ル必要アリト思考ス就テハ此際閣下ヨリ在支各領事官ニ対シ右ノ趣旨ニ基キ訓令ヲ発セラレンコトヲ切望ス
前記各領事官ニ於テハ何レモ此趣旨ヲ以テ閣下ニ電稟セントスルノ意向ヲ有スルヲ以テ各自電稟ノ煩ヲ避ケテ本官之ニ代リ茲ニ電報ス

北京ヘ転電シ広東、福州、厦門、汕頭、雲南ヘ暗送セリ

三二二 七月七日 (発) 在厦門佐々木領事ヨリ
内田外務大臣宛 (電報)

排日団首領ノ刺傷事件発生ニ関シ申進ノ件

第二九号

昨六日当地排日団ノ首領厦声日報主筆 チンフンソウ ハ白昼路上ニ於テ数人ノ為ニ死傷セラレタリ目下ノ処犯人不明ナルガ

三二四 七月十日 (発) 在福州中野総領事代理ヨリ
内田外務大臣宛 (電報)

福州総領事館管内ニ於ケル排日對抗措置トシ
テノ新聞ノ利用並ビニ其ノ効果ニ付報告ノ件

第五三号

上海総領事宛貴電合第一三一号ニ関シ

当地ニテ利用スヘキハ閩報ノミナルカ同報ノ日本新聞ナルコトヲ知ラサル者少ナク排日ノ不条理等ヲ論述宣伝セシムルコトハ却テ排日ノ氣勢ヲ高ムル虞アルニ顧ミ之ヲ差控ヘ(臨城事件ヲ逸早く報道シタルトキノ如キ外交大会ヲ動かシ一般ノ人氣ヲ本問題ニ引クニ於テ幾分効果アリタルモ其ノ報道迅速且豊富ナルヨリ却テ排日對抗ノ窮余ニ出テタル宣伝トシテ外交大会ヤ新聞ニ悪用セラレタリキ) 臨機我ノ支那ニ対スル誠意ノ存スル事実等ヲ報道スルニ止メ来レルガ果シテ幾許ノ効果アリタルヤ疑問ナリ

貴電末段新聞利用上ニ供セラルヘキ記事材料ハ別段ノ希望ナキモ各地ノ必要ニ応シ送付セラルル場合当地ヘモ御送付仰キタシ

三 中国各地ニ於ケル日貨排斥状況 三一五 三一六

三一五 七月十日（発） 在広東天羽総領事ヨリ
内田外務大臣宛（電報）

広東総領事館管内ニ於ケル排日對抗措置トシ
テノ新聞ノ利用並ビニ其ノ効果ニ付報告ノ件

第一六三号

貴電合第一三一号ニ関シ

当地排日ハ往電第一四二号ノ通今迄ノ処ハ浅薄ナル学生ノ
盲動ト長沙事件ニ刺戟セラレタル湖南人ノ運動トニ止マリ
未タ広く一般広東省民ノ核心ニ触レ居ラサルヲ以テ之カ対
策モ只今ノ処官憲ノ手ニテ取締ルヲ最有効ナリトシ主トシ
テ官憲トノ連絡ヲ善クシ其ノ力ヲ利用スルニ力メ居レリ從
テ新聞ニ対シテモ反对宣傳ヲ為シテ却テ糧ヲ敵ニ与ヘルヨ
リハ寧ロ之ヲ黙殺スルノ方針ニ出ツルヲ賢策ト思考シタル
ヲ以テ予テ連絡アル当地最有力新聞七十二行商報ニ依頼シ
テナルヘク排日記事ヲ掲載セシメサルコトニシ其ノ結果是
等関係記事ハ大部分没書セラレ居ル次第ハ既報ノ如シ右ノ
外排日ノ色彩ヲ帶フル現象報ニモ何レ手ヲ着ケタキ考ナル
モ右ハ当面ノ排日問題ニ関連シテハ差当リ左程ノ必要ナキ
而已ナラス之カ為ニハ先以テ慎重ナル審議ト鮮ナカラサル

北京へ転電シ上海、汕頭、台湾総督へ暗送セリ

三一七 七月十六日（発） 在汕頭打田領事ヨリ
内田外務大臣宛（電報）

汕頭ニ於ケル排日実状及ビ其ノ対策ニ関シ査
報ノ件

第五九号

（排日実情及其対策査報方）
貴電合第一二三号ニ関シ

当地学生連合会ハ二十一ヶ条問題ヲ口実トシ日貨抵制ヲ煽
動シタルモ共鳴スルモノ無ク最近又長沙及厦門事件ヲ排日
ノ具トシ商界ノ協力ヲ求メツツアルモ商界未ダ動カズ、其
理由ヲ察スルニ昨年ノ水害ニ依リ商人ノ損害莫大ナルニ政
変ニ商人ノ損失甚大ナルヲ以テ反对者多キモノナルガ如
シ、外国関係ノ学校生徒モ運動ニハ参加シツツアルモ当局
者ハ却テ之ヲ（脱？）視シツツアルガ如シ、目下ノ情勢ニ
テハ実現ハ困難ト予想セラルルガ若シ学生ガ先年ノ如キ挙
ニ出デ日貨ノ輸入販売ヲ妨害スルニ於テハ官憲ノ取締ハ頼
ム可カラザルヲ以テ日本商品ヲ取扱フ支那商人ト団結シ対
抗運動ヲ試ムルハ有効ナリ、若シ学生ガ過激ノ手段ニ出ル

三 中国各地ニ於ケル日貨排斥状況 三一七 三一八

二五六
金額トヲ必要トスルニ付必要ノ場合追テ稟申致スヘキコト
トシ只今ノ処手控ヘ居ル次第ナリ

三一六 七月十三日（着） 在福州中野総領事代理ヨリ
内田外務大臣宛（電報）

福州ノ排日運動稍々緩和ノ傾向ニ関シ申進ノ
件

第五四号

孫督理不在中王永泉ノ取締稍効果アリタルト外交大会内輪
揉メノ為排日形勢稍緩和セラルノ觀アリシカ九日開催ノ外
交大会ニ選挙サレタル役員ノ顔振ハ政會長孫世華（米國留
学生ニテ電気公司ノ技師）ヲ初メトシテ二三出色ノ人物ナ
ルニ顧ミ既往ニ比シ乱暴ノ行為ヲ演ゼサルヘキモ或ハ却ツ
テ組織立チ我レニ不利ナル如ク伸展スルヤモ計ラレズ王永
泉ハ我方ノ要求ニ対シ相当取締ヲ続ケ居ルト諸新聞ハ外国
ノ支那共同管理説及動揺セル北京政界ノ模様等掲載シ始メ
タルトニ依リ当地排日ハ著シキ悪化ヲ見ザルヘシト觀測セ
ラル唯厦門最近ノ事件ハ当地ニ弗々悪影響ヲ及ボシ
ツツアリ

時ハ官憲モ相当取締ヲ行フベシ当地ノ関スル限り我方ニ於
テ強硬ノ態度ヲ執ル必要ヲ認メズ

元來排日運動ハ感情問題ニアラズ利害問題ナレハ食ハスニ
利ヲ以テシ且ツ彼等ノ団結ヲ打破スル方法ヲ講ズルコト有
効ニシテ表面ノ抗議ハ余リ効果無キノミナラズ却テ彼等ヲ
シテ利害問題ヨリ感情問題ニ転化セシメ事態ヲ悪化セシム
ル虞アリト思量ス

三一八 七月十九日（発） 在広東天羽総領事ヨリ
内田外務大臣宛（電報）

広東ニ於ケル排日実情並ビニ其ノ対策ニ関シ
査報ノ件

第一七七号

（排日実情、対策査報方）
貴電合第一三五号及合第一三六号ニ関シ

先ヅ当館管内ニ於ケル排日運動ノ情况ヲ見ルニ

（イ）広東ニハ学生及湖南人ノ排日運動有ルモ未ダ排日貨
ノ事実無シ

（ロ）北海ニハ学生ノ妨害ノ為ニ山下汽船定期船二回荷役
シ能ハザリシコトアリ

二五七

(ハ) 香山县ニテハ日本製綿絲学生ノ為ニ差押ヘラレタルモ当局ノ斡旋ニ依リ解放セラレタリ是レ以外ニハ排日運動ト称スヘキモノ無シ

(ニ) 今回排日ノ原因ハ支那全体ニ通ズル一般の原因ト各地方ニ依ル特殊の原因トニ分チ考ヘ得ル処当管内ニ在リテハ当地限りノ特殊の原因ナシ、一般の原因ヲ按ズルニ左ノ如シ

遠因

(イ) 支那人ノ心底ニ横ハル日本人ニ対スル輕侮ノ觀念(支那人ガ依然日本及日本人ニ対スル伝来的觀念ニ因ハルコトト最近日本ノ対支政策ハ英米ニ追従ストノ感想ヲ有スル為)

(ロ) 日本ノ侵略ニ対スル恐怖(日本ノ対支政策ハ依然軍閥ニ支配セララル侵略主義ナリトノ誤念ヲ捨テサルコト)

(ハ) 日本ノ經濟的進展ニ対スル反感(支那工業ノ発達國貨奨励思想ノ勃興ハ益々反感ヲ強クス)

(ニ) 最近外国ノ支那干渉説ガ唱道セララルニ從ヒ利権回收ヲ主トスル排外思想ノ勃興

(四) 今迄ノ所欧米人若クハ支那當業者ノ援助煽動無シ

(五) 広東政府当局ハ好意ヲ以テ取締ルモ唯如何セン其政令未ダ全省ニ及バズ

(六) 居留邦人ノ態度心情ニ付テハ日本ノ現状ノ下ニテハ之レ以上改善ヲ望ムハ無理

(七) 本邦又ハ在支邦人ノ輿論新聞論調等ノ影響ハ未ダ取立テテ挙グベキモノナシ

(ハ) 管内排日運動ニ対スル対策トシテハ專制武斷ナル広東政府ノ遣口並ニ現在ノ排日程度ニ於テハ官憲ノ取締ヲ最有効トスル処幸ヒ現政府ハ割合ニ我方ニ対シ好意ヲ有スルガ故ニ只今ノ所支那當局ノ取締ニ一任シ本官トシテハ黙過ノ方針ヲ取ル只政局ノ變転ニ依リ万一孫派ニ於テ政略上排日ヲ内争ニ利用スルガ如キコトアル場合孫派ノ倒レタル場合若クハ最近広東ニ本部ヲ移サントスル全国学生連合会其他学生ノ排日運動ノ悪化スル場合等ノ際ハ更ニ機宜ノ策ヲ講ズル必要アルベシ、只今ノ所取引上別ニ緩和手段ヲ講ズル必要ナシ

(九) 支那人ノ排日ニ関スル申分中尤ト認メラルル点無シ

(十) 二十一条及長沙問題ノ残ル以上ハ之ニ藉口シ種々ノ目

(ホ) 政局不安定ニ依ル支那官憲ノ無能力ハ民衆勢力ノ増長ヲ抑制シ得ザルコト

(ヘ) 日本ト欧米人トノ在支企業經營振リノ差違(欧米ノ資本主義ト日本ノ資本殖民併用主義ノ相違例ヘバ日清汽船ト英国汽船会社トノ經營振リノ相違日独兩國ノ山東鐵道經營振リノ相違等)

(ト) 日本留学生出身者ガ日本ニ於テ受ケタル侮辱ニ対スル復讐ノ念ト外国留学生出身者ノ自己擁護

近因

(イ) 吳佩孚ノ内争利用

(ロ) 華府會議及山東問題ニ依リ日本ヲ御シ易シト為シ支那人ノ増長シタルコト

(ハ) 長沙事件(但最近排日ヨリ趙恒惕排斥ニ展開セントスル傾向アリ)

(ニ) 特質無シ但今回ノハ大正八年ノ場合ニ比シ大体ニ於テ運動振リ穩和

(三) 主唱者ハ学生運動者ハ多クハ学生、平素政治經濟社会上ニ勢力無シ愛國運動ナル美名ノ下ニ主唱シ運動シ共鳴ス特ニ纏リタル出資者無シ故ニ資金欠乏ス

的ノ為ニ利用セラレ時々排日起ルベシ

(四) 北海ニテ日本汽船積荷不能ノ損害アリシ而已右積載不能貨物ハ欧船及支那船ニ依リ運搬サル他ニ損益ナシ

(五) 当地輸入日本貨物中硫黄、硫化曹達、石炭、燐寸材料、電氣材料、蝙蝠傘ノ骨、海產物、綿絲、玩具等ハ排日ニ拘ハラズ性質上当然若クハ當業者ノ努力ニ依リ取引營業セラレ得ベシ

(了)

三一九 七月二十日(發) 在杭州清野領事代理ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

杭州地方ニ於ケル排日運動ノ実状並ビニ之ガ

対策ニ関シ申進ノ件

第四八号

(排日ニ関スル調査等)
在上海總領事宛電合第一三六号ニ関シ

当地方ノ所謂対日經濟絶交ナルモノハ平等思想ノ感化ト漢民族自尊心ノ擡頭トニ起因シ五月七日又ハ九日ヲ国耻紀念日トシテ宗教的ニ養成セラレタル学生ヲ中心トセル国民的排日信念(排日ノ手段トシテ日貨排斥運動ニ対シテハ利害關係上反對アルモ排日信念其ノモノニ對シテハ之ヲ否ト

スルモノ殆ントナキガ如ク觀察セラル此点ハ特ニ御留意ヲ仰ギタシ）ガ日本ノ國際的地位ニ対スル輕蔑心ト旅大ノ租借期限問題ノ刺戟ニ遇ウテ表現セラレタルモノノ如シ、故ニ国民間ニ於ケル排日信念ガ消滅セザル限りハヨシンバ今回ノ經濟絶交運動ガ終熄ストモ又何等カノ刺戟ヲ受クレバ又何等カノ形ニ於テ我方ニ不利ナル運動行ハルベシ、加之学生ノ実社会ニ入ルモノ益々多キニ從ヒ愈々其ノ信念ハ国民的信念トナリ其ノ運動ハ国民の運動トナリテ底止スル処ナキニ至ルヘシ、将来本邦側ノ受クベキ損害ハ実ニ思ヲナシ難キ次第ナリ、右ノ如ク本運動ノ由テ来ル処ハ国民の排日信念ニアルガ故ニ之ガ対策トシテハ此信念ヲ新ニシ又ハ此信念ヲ鼓吹スルノ機會タル國恥紀念日ヲ廢止セシムルハ第一条件ナルベシ而シテ之ガ方法トシテハ「國民的諒解」ノ標榜ノ下ニ本運動ヲ指導シ又ハ其ノ相談役トナリ居ル民間有力者ニ対シ我國民ノ有力者ヲシテ接触セシメ帝國ガ永遠ニ旅大ヲ領有スルモノニアラザル次第ト所謂二十一ヶ条中ノ現存セル条約ヲ廢止スル能ハザル事情トヲ諒解スル様説明セシムル以外策ナカル可シト思考ス

三二一 七月二十五日（発） 在福州中野總領事代理ヨリ
内田外務大臣宛（電報）

福州ニ於ケル排日ノ実状ニ関シ回答ノ件

第五八号

上海總領事宛貴電合第一三五号及六号ニ関シ

一、二十一箇条問題以外格別ノ原因タルモノ無シ 二、当地排日ハ上海、北京等各地ノ輦ニ倣ヒ不良学生団ニ煽ラレテ起リタルモノニテ商民ガ自発的ニ排貨ヲ始メタルモノニ非ザルヲ特色トス又在来ノ運動ニ比スレバ粗暴ヨリ巧妙ニ進メリ 三、運動主唱者ハ不良学生団ノ二、三ノ宣伝ニ巧ナル者ノ外有力者無シ 四、我商品（電文不明）ト競争ノ立場ニ在ル商品無ク從テ当業者ノ援助煽動等ノ事ナシ 五、当地及奧地官憲ノ取締ニ付テハ前者ハ着々取締ノ実ヲ現セルモ後者即チ奧地ニ於ケル取締ハ充分ナラス 六、居留民ノ態度心情等ニ改善ヲ要スベキ点アリシガ最近稍改善セラレタリ 七、本邦又ハ在支邦人ノ輿論等ノ及ボセル影響最近ニ於テ可ナルモノアルヲ見ル 八、我ノ執ルベキ一般対策其他郵報ニ讓ル 九、電文不明再電ヲ仰グ（返スミ） 一〇、排日終熄ノ時機ハ逆睹シ難キモ今後久シク統

三 中国各地ニ於ケル日貨排斥状況 三二一 三三二

三二〇 七月二十日（発） 在福州中野總領事代理ヨリ
内田外務大臣宛（電報）

福州官憲ニヨル排日取締リノ効果ニ関シ報告ノ件

第五五号

当地排日ノ取締ニ王幫弁カ我ノ要求ニ応シ誠意ヲ示シ呉レ居ル次第ハ往電第五四号ノ通ナルカ其後王ハ警察厅长ヲシテ学生聯合会ヲ解散セシメタル等ニテ其効果弗々顯ハレ昨日從來不可能ナリシ北支那行貨物ノ本邦船積込用艀船モ二隻迄備上ニ応スルモノアルニ至リ建興公司（日支合弁）ノ青島行玉子箱モ之カ為メ昨日入港ノ湖北丸ニテ輸送スルコト可能トナリ又台湾行木材モ緩和セラレ植松洋行ハ其輸出準備中ナリ之ヨリ先排日学生ノ自殺（毒殺トモ云フ）其他内輪揉メ等アリ王幫弁ノ取締ト相俟テ近キ将来排日終熄ノ曙光等ノ見ヘタルカ昨二十一日入港ノ驅逐艦隊ハ時局ニ如何ニ影響スルヤ不明鬼ニ角此際王ヲ初メトシ薩省長外文武官憲ヲ我海軍側ト共ニ招宴ノ筈 公使ヘ転電シ上海、厦門、汕頭、広東各領事及台灣總督ヘ暗送セリ

カザルベシト予想セラル根拠等郵報 一一、以下問題ハ調査ノ後電報スルコトト致シタシ
在支公使ヘ転電セリ

電文不明ノ箇所ハ再電スミ

三二二 七月二十六日（発） 在香港高橋總領事ヨリ
内田外務大臣宛（電報）

香港ノ排日実状並ビニ其ノ対策ニ関シ査報ノ件

第四八号

貴電合第一三五号ニ関シ

御来示ノ項目中（三）、（四）、（五）、（七）、（九）並ニ（十三）ノ諸項ニ関シテハ当地ヨリ見テ特記スベキモノナキニ付其他ノ項目ニ就キ左ノ通り電報シ別ニ郵報ス
（一）当地ニ於テハ主動的ノ排貨運動皆無ナリ尤モ当地ト直接關係アル各地排貨運動ノ結果相応ノ打撃ヲ蒙ムレルガ当地經由日本品ノ主要市場タル広東ノ排日ガ名目ニ止マルハ幸ナリ
（二）単ニ本邦商品ノミノ排斥ニ止マラズ日本商人ノ取扱ニ係ル外国商品ヲモ排斥ス

二六二

追テ本件上海転電延着ノ為回答遅延ス御含ヲ乞フ

三二五 八月四日 在厦門佐々木領事ヨリ
内田外務大臣宛

厦門ニ於ケル排日状況ニ関シ報告ノ件

公第一九二号

大正十二年八月四日

在厦門

領事 佐々木 勝三郎(印)

外務大臣伯爵 内田 康哉殿

厦門ニ於ケル排日状況ニ関スル件

当地排日団ハ客月中旬以来一層狂暴ヲ逞フシ或ハ日貨ヲ運搬セシ舢舨又ハ其ノ属具ヲ押収焼却シ又ハ荷役人夫ニ対シテ屢々恐迫状ヲ送りテ本邦船ニ近付クヲ禁シ客月十三日当館境田警視帰任ノ際同警視ノ携帯品ヲ積載セシ舢舨カ其儘押収拉致セラレントセシヲ出迎人ノ発見スル処トナリ漸ク回收シ得タル等既ニ常軌ヲ逸シタルモノアリ而シテ其ノ直接ノ運動者ハ大概学生ニシテ中ニハ武器ヲ携帯シ居ル者モアリト伝ヘラル

シ厦門対日市民会ハ資金トシテ銀二千弗ヲ贈レリトノ風説アリ台湾人無頼漢モ亦奇々自衛策ニ腐心シ居レリトノ噂アリ

此ノ時ニ際シ客月三十日突如北軍ハ軍艦ヲ派シテ当地ヲ攻撃シ人心頗ル兢々タルモノアリ排日運動一時世間ヨリ忘レラレタル觀アルモ市内ノ秩序ノ恢復ヲ待テ再ヒ運動ヲ見ルニ到ルヤモ計ラレスト思考セラル

右及報告候也

本信写送付先

在支公使、台湾総督、馬公要港部司令官

三二六 八月二十日(発) 在香港高橋総領事ヨリ
内田外務大臣宛(電報)

学生連合会ニ於ケル孫文ノ演説ニ対スル香港
プレス紙ノ論評報告ノ件

第五六号

天羽総領事ヨリ報告ニ係ル八月十五日学生連合会ニ於ケル孫文ノ訓示演説ニ関シ当地「プレス」紙ハ八月十八日ノ社説欄ニ於テ極メテ賢明ナル忠告ナリト為シ且曰ク支那ニ有

三 中国各地ニ於ケル日貨排斥状況 三二六 三二七

依テ本官ハ支那官憲ニ対シ生命、身体、財産ニ対スル不正ノ侵害ヲ排除スル自衛手段ヲ採ルノ已ムヲ得サルニ至ルヘキヲ以テシ嚴重抗議ヲナス処アリタルカ

右ニ対シ臧致平ハ厦門警察庁及水上警察署ニ対シ敍上ノ暴行ニ対シ嚴重ナル取締ヲ行ヒ又荷役船及人夫等ヲシテ日本船ノ貨物積卸等ニ従事セシムル様訓令ヲ発シタル旨七月二十六日附公函ヲ以テ劉交渉員ヨリ回答ニ接シ後高雄、汕頭、上海、香港等ヨリ邦船ノ入港アリシカ前項ノ如キ暴行カ多少薄ラキタル様見受ケラルルモ右ハ果シテ取締勵行ノ結果ナリヤ否ヤハ判明セス

在厦台支人無頼漢カ多年相反目シ居ル結果臧致平ノ当地割拠以来諸般ノ事故一層頻發シ排日運動モ亦大イニ之カ影響ヲ受ケツツアルハ事実ナル処臧ハ近來其禍根ヲ除カント欲セハ支那無頼漢ノ巨頭李清波ヲ処分セサルヘカラサルト為シ兵ヲ派シテ右李ノ家宅ヲ包囲シ逮捕セント企テタルモ巧ミニ逃走シ僅ニ家宅搜索ノ末拳銃三十余挺ヲ押収シ得タルノミ

李ハ海澄県ニ逃レ同志三十余名ヲ糾合シ爆彈ヲ製造シ再ヒ当地ニ入込ミ台湾無頼漢ニ對抗セントノ計画ヲ樹テ之ニ対

カナル政府無ク外国ニ対スル義務ヲ履行シ能ハザル今日学生又ハ政客ノ何レノ団体ニセヨ条約ノ廢棄又ハ帝國主義的侵略ノ打破等学究的ノ外交論ヲ弄スルハ愚ナル振舞ニシテ学生ハ此際須ク其ノ努力ヲ国内失政ノ改善ニ傾注スベシ内政改善ノ上ハ外交ノ事自然解決スベシトノ趣旨ヲ論ジ居レルカ右ハ当地一般英人ノ意向ヲ代表セルモノナルベシ之ヲ要スルニ英人モ懸案中ノ西藏問題、片馬問題等ノ重要案件アリ学生其他団体ノ排外的運動ヲ大ニ憂慮シ居ルモノト察セラル

在支公使ヘ転電シ広東ヘ暗送セリ

三二七 十月三十日(発) 在杭州清野領事代理ヨリ
伊集院外務大臣宛(電報)

本邦商品広告破壊ニ関スル損害賠償案ニ付請
訓ノ件

第七二号

機密第四二号拙信ニ関シ其ノ後交渉ヲ重ネタル結果今回交渉員ヨリ

『損害賠償ノ支払ハ今後被害者ヨリ鉄道局ニ支払フヘキ広

告料金ト相殺スルコトトシテ直ニ広告ヲ再築セシムルニ於テハ排日学生等ニ悪感ヲ起サシメ排日運動再起ノ動機トナルヘキ懸念モアルニ付右ノ懸念ナキ時ニ至レハ公平ナル料金ヲ以テ其ノ再築ヲ諾スヘキ（此間脱カ）本件ノ損害ハ現金ヲ以テ支払フコトト致シタシ又損害額ハ省當局ニ於テハ鉄道局側ヨリ支出セシムル為鉄道局トノ交渉ヲ自分（交渉員）ニ命シタルモノナル処鉄道局側ニ対シテハ破壊當時其ノ防止ニ努メタルモノニモ鑑ミ多額ヲ要求スルコトモ出来スシテ自分ハ板挾ミトナリ居ルモノナレハ此点御諒察ノ上滞納広告料金約二百八十弗ヲ追徴セス既納一ヶ月分ノ料金約五百弗ヲ吐出サセルコトトシテ右結了ニ同意ヲ請フ

ト懇請シ来レリ依テ右ニ付被害者側ニ問合セタル処三ヶ月以上ヲ滞納スルトキハ鉄道局ハ任意之ヲ取除クヘシトノ契約アルニ拘ラス曩ニ建設ノ確実ナル權利アリト認メラレタル広告ノ半数ハ四ヶ月以上ノ未納ニテ猶ホ被害者側ハ支那側ニ於テ（賠償ノ責）ヲ認メタル上ハ其ノ金額ハ（争ハス賠）償金ノ分配ハ被害者側ニ於テスヘシトノ旨連名ニテ回答シ来リ尚当地官憲ハ我震災ニ対シテモ多大ノ同

三二九 十二月二十八日（発）
在杭州清野領事代理ヨリ
伊集院外務大臣宛（電報）

件 広告破壊ニ関スル賠償交渉結了承認方申進ノ

第九〇号

貴電第二二三号ニ関シ

平氣デ食言スル王交渉員ノ平常ニ鑑ミ将来ノ保証及広告再築ノ説ニ関シ何トカ文書ヲ取付ケ置カムトシテ猶交渉シタル次第ナルガ二十七日同人来訪シ本件賠償金墨銀五百弗ヲ提供シ文書ヲ差出ス時ハ鉄道側及上局ト打合ヲスル等ノ煩

情ヲ表シ且今回温州ノ日貨焼棄事件（機密第四九号参照）ニハ軍隊ニ対シ鎮圧方ヲ命シタルカ如ク排日取締上ニモ相当誠意ヲ示シ居ルコトナレハ不満足ナカラ右ニテ本件ヲ結了シテハ如何ナルモノニヤ何分ノ御電訓ヲ請フ

編註 本電ハ不明箇所アリタル為メ、十一月三日清野領事代理発第七四号再電ニヨリ字句ヲ挿入シ採録セリ
尚ホ同領事代理機密第四二号ハ省略、同第四九号ハ見当ラズ

三二八 十二月三日（発）
在杭州清野領事代理宛（電報）

件 廣告破壊事件善後解決ニ関シ訓令ノ件

第二二三号

貴電第七二号ニ関シ

請訓通り取計ハレ差支無シ但将来ノ保証ニ就テハ未ダ交渉員ヨリ言質ヲ得ラレザルモノノ如キ処之ヲ曖昧ニ葬ルハ今後ノ為メ面白カラザルニ付貴官ハ口頭ヲ以テ機密第四二号貴信ノ二ノ（三）交渉員所言ヲ「レファア」シ之ニテ取締ヲ約諾セルモノト被認ルルニ付特ニ文書ニヨリ言明ヲ求メザルベキ旨申渡シ且廣告再築ノ約諾ヲ得置カレ度シ

モアリ且排日運動ニ関スル事件故伝達書モ認メ難ク文書ハナクトモ承諾シタル他ノ条件ハ決シテ反古ニセザルヲ以テ右金ノ受領証以外文書ヲ用ヒズシテ結了シタシト述べタルニ付当面ノ時局ノ関係モアルニ付速ニ結了スルヲ得策ト認メ改メテ将来ノ保証ニ就テハ貴電第二二三号ノ通り並廣告再築説ニ関シテハ拙電第七二号前段交渉員所言ヲ「レファア」シテ念ヲ押シ以テ本件ヲ結了セリ右御承認ヲ請フ

北京、上海へ暗送セリ